





第2回SDGs市民ワークショップまとめ

グループ	SDGsゴール	SDGs達成に向けて必要と思う意見・アイデア <span style="float: right;">★は参加者が一番重要と考える意見・アイデア</span>
1 People (人間)		<p>&lt;「〇〇な対馬」。私が思い描く対馬の将来像&gt;                      (何が本当か) 学ぶ対馬／ひとりひとりが誇りを持ちみんなで盛り上げる対馬／(依存せず、広い視野を持ち) 自立した対馬／食料自給率80%以上×食育の島・対馬／もちよる対馬(ヒト・モノ・カネが行き交う)／老いて一人暮らしになっても楽しく安心して住み続けられる対馬／多様な選択ができる、受け入れられる対馬／子どもたちが触れ合える場所が増えると、子育てしやすくなってリターン者が帰ってこれる環境づくり／水の豊かな対馬／NNK(ねんねんころり)→PPK(ピンピンコロリ)へ。健康寿命を延ばす活動を！／共に生き、共に支えあう豊かな対馬</p>
	<p>1 貧困をなくそう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域通貨による貧困の克服</li> <li>(金銭換算できないものを、広域的な共通ポイントシステムを応用し、新たな価値を生み出す)</li> </ul>
	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★自給自足率の教育 (何が足りないか、何が多くあるか、何が今後必要か等)。食育を通じて、対馬の発展、農林業や健康の維持を図る</li> <li>★全員兼業農家、兼業漁業、兼業林業 (自給率を上げることで、地球全体で捉えた際の無駄なエネルギーの消費やCO2排出、経済的支出を抑える)</li> </ul>
	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★健康寿命を延ばす</li> <li>・健康セミナーやサロン等で正しい知識を(知ることで予防が大切！)</li> <li>・心身の自立：バス停までは歩ける心身維持。健康づくりの自主グループづくり</li> <li>・体操教室やウォーキング、ノルディックウォーキング等実際に体を動かす</li> <li>・若い時からの体力づくり</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★向こう三軒両隣の意識づけ(小さなコミュニティを大事にする)</li> <li>・高齢者がひとりでも長く住み続けられるように交通インフラ(バスの本数等)、通信インフラの強化</li> <li>・検診事業や保健指導の充実</li> <li>・対馬北部における安心してお産できる体制づくり</li> <li>★多様な世代の交流の場づくり(子どもたちが将来大人になって対馬で働いているイメージができる仕掛けをする)</li> <li>・自分事として捉える1歩として、すべての人に社会参加を(社会と関わり、思いやりの心を持ってもらう)</li> </ul>
	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★産業・起業を生み出す人材育成(社員教育、経営者研修等)：ビジネスの力で様々な地域課題の解決につなげる</li> <li>★無関心を無くし、一生懸命頑張る人を応援する</li> <li>・学生等が安く長く滞在できる「大学共同センター」をつくる(大学生が常に島にいて、高大連携や島内高校進学率アップのもつながる)</li> <li>・学校でのスポーツや体育系部活の強制を無くす。複数校共同での文化部の充実化</li> <li>・公的な遊休施設(スペース)の活用(雨の日の遊び場、図書館等)</li> </ul>
<p>5 ジェンダー平等を達成しよう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★女性意見を集約する人を任命する(女性意見が市政に反映されていない)</li> <li>・市議会議員、市幹部職員の半数を女性にする</li> <li>・偏見をなくす、人を敬う</li> </ul>	
<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★シカの食害で山が荒れ、保水力が失われて現状について、生きていく上で欠かせない水の側面から、市民にSDGsを自分事として認識してもらう</li> </ul>	



第2回SDGs市民ワークショップまとめ

グループ	SDGsゴール	SDGs達成に向けて必要と思う意見・アイデア <span style="float: right;">★は参加者が一番重要と考える意見・アイデア</span>
2 Prosperity (豊かさ)	-	<p>&lt;「〇〇な対馬」。私が思い描く対馬の将来像&gt;</p> <p>自然も人間も豊かな対馬／大自然を生かした複合リゾートであらゆる世代が癒しを求めてやってくる対馬／人口減少社会を先進技術と先進企業とのパートナーシップにより乗り越える世界の先駆ける対馬／将来の日本の手本となる対馬／SDGsの世界の見本となる島／免許のいらぬ自動運転可能な自動運転社会／島外の人からよく知られている対馬／高校生が喜んで帰ってくるような対馬／Society5.0の波に乗っている(先駆けている)島／老若男女、多様な国の方々が一緒に笑顔になれる対馬／色々な国籍の人が笑顔で安心して住める対馬</p>
	<p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車や水素自動車の普及</li> <li>・家庭用太陽光発電と蓄電システムの普及</li> </ul>
	<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★テレワークの拡充</li> <li>★外国人労働者が安心して生活できる仕組みづくり（居場所づくり・行政の支援担当課設置）</li> <li>★全国から人が来るような起爆剤となる観光企業の誘致</li> <li>・従来の起業誘致でない方法の検討（地元産業の再構築：特定地域づくり事業協同組合制度の活用等）</li> <li>・カッコいい大人（働きがいを感じながら頑張る人たち）を接する仕組みづくり</li> <li>・老若男女すべて誰かの役に立つことができる 이슈の共有</li> </ul>
	<p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★AI,IoTの有効活用（ドローン宅配や買い物、自動運転・カーシェアリング、オンライン診察：若手の医師が大都市病院で研修を受けられるよう国境離島自治体共同運営で東京に拠点を置く）</li> <li>・通信インフラの強化（病院、買い物代行、教育）</li> <li>・島の社会経済を把握するための対馬市のビッグデータ活用のルール化</li> </ul>
	<p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々どのような不平等を感じているかを共有し合える場づくり（職場や家庭のこと等）</li> </ul>
<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>★高齢者が免許を返納しても暮らせるような移動インフラの整備（バスの本数、空白地帯、タクシー等免許不要な社会）</li> <li>★自動運転、電気自動車、水素自動車に対応した道路整備</li> <li>★シェアリングカー、白タクの緩和など</li> <li>★自主防災組織など地域のつながりを活かした災害に強いまちづくり</li> <li>★ハザードマップとバリアフリーマップを合体して高齢の方が逃げやすいルートの見える化</li> <li>・若者の目線でのまちづくり</li> <li>・対馬版CCRCの検討とコンパクトシティ化への市民合意形成</li> </ul>	

第2回SDGs市民ワークショップまとめ

グループ	SDGsゴール	SDGs達成に向けて必要と思う意見・アイデア <span style="float: right;">★は参加者が一番重要と考える意見・アイデア</span>
3 Planet (地球)		<p>&lt;「〇〇な対馬」。私が思い描く対馬の将来像&gt;</p> <p>プラスチックフリーな島／自慢できる島／アクティブなシニアが暮らす島／幸福度No1の島／みんなで養蜂できる島／ゴミが落ちていない、未来のためにモノ、環境を大事にできるような産業と暮らし、文化のある対馬／レトロとモダンが共存する対馬／島の自然を守りながら子や孫と楽しく暮らせる島／関係人口6割・定住人口4割として産業を創る／人と自然の調和がとれた対馬／美しい海を残す！／対馬の海の面白さを島民が満喫する</p>
	<p>12</p> <p>つくる責任 つかう責任</p> 	<p>★ゴミ分別を徹底（廃品回収のシステムづくり、ゴミ捨てのルール・マナーの教育普及等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ分別の種類を増やし（今の燃えるゴミのうち廃プラ等）、リサイクル意識を向上させる</li> <li>・プラスチックではない代替素材（自然素材：テボ等の伝統的な竹籠）の活用</li> <li>・生ごみのたい肥化（回収）促進とたい肥の有効活用</li> </ul>
	<p>13</p> <p>気候変動に 具体的な対策を</p> 	<p>★気候変動への適応策の検討（特に漁業、河川管理や防災面で） ※CO2排出抑制など影響を減らす努力も必要だが、気候の変化は止められない状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通利用促進（通勤での公共バス利用）</li> <li>・自家用車のシェアリング</li> <li>・街中での移動は自転車（自転車シェアリング等）</li> </ul>
	<p>14</p> <p>海の豊かさを 守ろう</p> 	<p>★エンドレスな海岸清掃・再漂流再漂着・再回収からの脱却（海外を含めプラスチック製造メーカーへのアプローチ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・釣りのプラゴミ発生抑制</li> </ul> <p>★藻場再生（S48年の対馬の豊かな海に戻す：陸上で母藻を育て、海に再導入する）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アオリイカ産卵用のイカ柴投入促進と、釣りアプリを活用したモニタリング</li> <li>・対馬DASH海岸作戦</li> </ul> <p>★海洋資源を守り、漁業者の生活も守る</p> <p>★オーバーユースに対する資源利用のガイドラインづくり（ミズイカ禁漁期間の設定等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光を活かした陸上養殖（ナマコ、トコブシ等） ※ゴール7及び8,9関連</li> </ul>
	<p>15</p> <p>陸の豊かさも 守ろう</p> 	<p>★50年100年スパンで自然環境を回復させる知恵を島外から集結させる（そうしたことを取り組める施設があるといい）</p> <p>★オーバーユースに対する資源利用のガイドラインづくり（登山ルート等）</p> <p>★対馬出身者が対馬の将来に役立つような社会貢献ツアー・イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益的な価値を高め、維持する森林管理事業。海を守るためにも森も大事にする（森林伐採や管理方法の配慮等）</li> <li>・遊休農地の再生・有効活用（遊休農地の集約と若者への活用促進）</li> <li>・自然との共生の知恵（自然から少し恵を分けていただくという感覚・価値観・祈り、流域治水等）を再認識し、対馬でSDGsできている点を発信していく</li> <li>・シカの個体数調整やイノシシの一扫作戦</li> </ul>
12～15共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs推進型産業のルールづくりと認証化事業（島の未来のために、いい活動やルール遵守している活動を認証する）</li> <li>・法定外目的税（環境税）の導入による「持続可能な島」としての意思表示と、環境保全活動の充実化（財源確保）</li> <li>・島内自給率アップ事業（島内エネルギーや島内食糧自給自足のアップを目指した活動に支援・普及する体制づくり）</li> <li>・市の財政が厳しくなる中、本当に島の未来のためになるような事業への財源使用や支援体制の検討</li> <li>★アクションを起こすためのお金を島に引っ張ってくる仕組みづくり（何をやるにしてもお金が必要：ESGへの関心）</li> <li>・対馬の魅力や可能性等を客観視できる教育、外に出て帰ってきたくなる教育</li> <li>・島の中で専門家の知見を活かし行動できるプレイヤーを増やす</li> <li>・島内で持続できている集落の評価とモデル化</li> </ul>	

## 第2回SDGs市民ワークショップまとめ

グループ	SDGsゴール	SDGs達成に向けて必要と思う意見・アイデア <span style="float: right;">★は参加者が一番重要と考える意見・アイデア</span>
全グループ共通 Peace (平和)	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平和への取り組み（国境の島として忘れてはいけない取り組み）</li> </ul>
全グループ共通 Partnership (協働)	 <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 域内連携しやすい地域づくり</li> <li>・ 各分野の連携の仕組みづくり（と総合計画等への反映）</li> <li>・ 各主体できることはそれぞれで実践し、相乗効果を高める</li> </ul>